

第二次鹿児島市教育振興基本計画（素案）について

1. 第1回総合教育会議（8/12）以降の修正点

（1）総合教育会議

主な意見	対応状況
<p>1. 環境問題など、未来志向の課題を題材にした副読本を、行政や民間を巻き込んで作成したら良いと思う。 【追加】</p>	<p>「学習指導の充実」【主な取組】（P39~40） ○市長部局等と連携し、<u>防災や環境等を題材にした副読本を、理科や社会等の教科の学習や総合的な学習の時間等に活用していきます。</u></p>
<p>2. 鹿児島出身の著名人に母校に来てもらい講話をいただくなど、身近にこのような先輩がいるんだ、自分もやればできるんだという気持ちを持ってもらうことが大事だと思う。 【盛込み済】</p>	<p>「キャリア教育の充実」【主な取組】（P45~46） ○個性あふれる学校づくり推進事業を活用し、<u>講話・社会体験活動・地元企業等での職場体験学習や、ものづくり体験活動等の体験活動を支援し、学校・家庭・地域等における学習や生活への意欲につなげたり、将来の生き方を考えたりする機会を設け、児童生徒がキャリアプランの設定を主体的にできるような取組を推進します。</u></p>
<p>3. 家庭の事情で進学を諦めざるを得ない生徒に対し教職員がつかないでいけるよう、国・県の制度も含めた各種奨学金制度について、教職員の方々に熟知してもらいたい。 【追加】</p>	<p>「教育費の負担軽減」【主な取組】（P77~78） ○本市奨学資金貸付制度をはじめ、<u>国や県等の各種制度について、援助を必要とする児童生徒等に学校を通じて周知が図られるよう、教職員に対する研修項目に加えるほか、引き続き本市ホームページの更なる充実や「市民のひろば」等での周知を行います。</u></p>
<p>4. 学校は、人間関係や自己肯定感などを学ぶ場であってほしいと思う。それを教えることができる先生の資質を正當に評価してほしい。 【盛込み済】</p>	<p>「教職員の資質向上」【主な取組】（P73~74） ○<u>管理職の教職員を評価する能力と評価の客観性を高めるため、研修会を実施します。</u></p>
<p>5. 先生方はとにかくやるが多すぎて大変なので、部活動など、外部人材の活用を進めていくと良いと思う。 【盛込み済】</p>	<p>「学校体育の充実」【これからの施策の方向性】（P61~62） ○<u>顧問の負担軽減を図りつつ、生徒も専門的な指導が受けられるよう、運動部活動活性化事業を活用し、充実した部活動運営を推進します。</u> 「学校運営の充実」【主な取組】（P69~70） ○地域からの積極的な支援が得られる業務等については、<u>学校運営協議会等を通して、外部人材を活用するなど保護者や地域住民の学校運営への参画を促す取組を推進します。</u></p>
<p>6. 自分の持っている素養が、社会の課題、鹿児島の課題の解決のためになるんだという気持ちを発奮するようなインターンシップを実施していただきたい。 【盛込み済】</p>	<p>「キャリア教育の充実」【主な取組】（P45~46） ○個性あふれる学校づくり推進事業を活用し、<u>講話・社会体験活動・地元企業等での職場体験学習や、ものづくり体験活動等の体験活動を支援し、学校・家庭・地域等における学習や生活への意欲につなげたり、将来の生き方を考えたりする機会を設け、児童生徒がキャリアプランの設定を主体的にできるような取組を推進します。</u></p>

主な意見	対応状況
<p>7. 地域の抱えている課題に果敢に取り組んでいる人たちに、児童生徒をどれだけ出会わせることができるのか、そこがポイントだと思う。 【盛込み済】</p>	<p>「キャリア教育の充実」 【これからの施策の方向性】 (P45~46) ○家庭・地域との連携を強化し、<u>地域人材、事業者等の協力を得ながら、体験活動を推進</u>します。 「市立高等学校の振興」 【主な取組】 (P57~58) ○個性あふれる学校づくり推進事業を通して、<u>起業家教育セミナーや社会人講話、将来の進路希望を踏まえた就業体験学習等を支援</u>します。</p>
<p>8. いじめ防止については、現場から情報を上げやすい仕組みづくりを、管理職が率先してやるのが第一歩だと思う。 【追加】</p>	<p>「いじめ防止対策をはじめとする生徒指導の充実」 【主な取組】 (P31~32) 再掲「教職員の資質向上」 【主な取組】 (P73~74) ○「鹿児島市いじめ防止基本方針」に基づき、<u>いじめへの対応方針を校内で共有するとともに、教育委員会へ適切に報告するよう、管理職への周知を徹底</u>します。</p>

(2) その他

検討委員会（外部委員）や幹事会（庁内関係課）における意見等を踏まえ、成果指標の考え方をはじめ、SDGsの視点を踏まえた教育の推進や、豊かな情操の育成などについて、表現の見直しなどの修正を行った。

2. パブリックコメントについて

(1) 実施期間

令和3年10月1日（金）～令和3年11月1日（月）

(2) 意見提出件数等

約140人 約470件（うち大学生 約60人 約180件）

※前回：H27.11.26（木）～12.25（金） 49人（268件）

3. 今後のスケジュール（予定）

11月～12月	パブコメ処理方針決定
12月下旬	第4回幹事会（庁内）
1月中旬	第3回検討委員会
1月下旬	二役報告
2月上旬	教育委員会定例会（議決）
2月下旬	市議会（市民文教委員会）報告